

な ら

温故知新

奈良はここで

見るところ

奈良県観光キャンペーン

とつくに
外国が見たまほろば
日本画家
アラン・ウエストさんと
めぐる奈良

◎奈良の年間情報
伝統行事やイベント



国宝・乗師三尊像（乗師寺）写真：荒井孝治

読むたび、新しい旅

ひととき

hitotoki

特集

外国とくが見つけたままほるば

—日本画家アラン・ウエストさんとめぐる奈良

旅人＝アラン・ウエスト

Allan West

案内＝西山厚

Nishiyama Atsushi

文＝片柳草生

Katayamaji Kusafu

写真＝荒井孝治

Arai Koji

神仏分離の風が吹き荒れた明治時代、奈良の寺や仏像の美しさに

感銘を受けた美術史家アーネスト・フェノロサ（1853～1908年）らは、

その保護を国や市民に働きかけました。

フェノロサと同じように日本文化の美しさに魅せられたアラン・ウエストさんと、

フェノロサが称賛した仏像に、いま一度向き合ってみましょう。

多くの人々が奈良に惹かれる理由がわかるかもしれません。





朱塗りが美しい薬師寺
金堂。その威容を拝して
いた取材陣の前をふわ
りと風が吹き抜け、几
帳越し、薬師三尊の
まなざしに触れた

第1部

フェノロサの声に導かれて

明治11年(1878年)に来日したフェノロサは、美術行政に関わるようになり、奈良で古社寺の宝物調査を行いました。フェノロサの足跡をたどると、奈良のお寺や仏像への親愛のまなざしを感じることが出来ます。

奈良は大好きな場所なんです



法隆寺 救世観音菩薩立像

夢殿に光を見たフェノロサ

五重塔を見上げながらアラン・ウエストさんと法隆寺東院伽藍へと歩いていく。いつもは固く扉を閉ざしている東院は、秋季特別開扉中。雨曇りの中に佇む夢殿は、しつとりと清浄な気配に包まれている。

薄暗い夢殿の中に大きな厨子があり、微笑みを浮かべた救世観音の姿があった。「観音さまに金箔が残っています。暗いから輝いてみえますね。直線的な姿で、顔立ちや、宝冠や衣の感じにも日本的でないものが感じられます」とアランさん。

透彫りの宝冠や垂れ下がった金銅の飾り紐、蕨手の巻毛や左右対称に広がる天衣……。たしかに大陸の香りが感じられる。平安時代末期から、秘仏として封印されてきた夢殿の開扉を求めたのがアーネスト・フェノロサだったことは、あまねく知られる。通訳の岡倉天心と法隆寺を訪れた



推古15年(607年)創建の法隆寺。一帯の仏教建造物は世界文化遺産に指定されている 写真=飛鳥園

のは、明治17年(1884年)のことだ。

彼らは開帳を拒む僧侶たちを根気よく説得し、錆び付いた錠前が音を立てて開くと、包帯のように布を巻きつけたものが現れた。窒息するかと思われるほど幾世もの塵埃が積もっていたが、長い布を解いて眼前に現れたのは、(驚嘆すべき世界無比の彫像)『東洋美術史綱・上』森東吾訳』。200年の眠りから醒めた観音像の一瞬を、フェノロサは興奮した筆致で描いている。彼は(朝鮮美術の偉大な金字塔)と記すが、いかなる工人の造作なのか、救世観音の微笑みには千古の謎が秘められている。

薬師寺 薬師三尊像

安寧の気持ちを抱かせる豊かな体躯

1300年の歴史をもつ薬師寺で唯一、平城京での創建当初から現存する東塔は、全面解体修理を終えて春に落慶法要が営まれる。8年前、東塔を描いたアランさんは、



法隆寺夢殿の救世観音菩薩立像(国宝)。聖徳太子の御等身の像と伝えられ護持されてきた秘仏で、現在は春季・秋季に特別公開されている
写真＝飛鳥園



[上] 薬師寺の金堂に安置されている薬師三尊像(国宝)。向かって右から日光菩薩、薬師如来、月光菩薩の三尊形式で、白鳳時代の仏像の最高傑作と呼ばれる

[下] 台座には、葡萄唐草や牙をもつ小鬼のような模様が表わされており、西方の影響を感じさせる



再訪を楽しみにしていた。へこの塔は各層の広さや幅に変化を付している点がユニークで、仏教建築に新機軸を打ち出した印象を与えている」とフェノロサも述べている。フェノロサが訪れたときは地震や火災などの災害に遭遇し、薬師寺が疲弊していた頃と思われるが、巨大な薬師三尊像や東院堂聖観音に目を奪われたのだ。

案内役である帝塚山大学客員教授の西山厚^{あし}さんは、「フェノロサは、人類最高の芸術はギリシャ彫刻と考えていたんですが、奈良で仏像を見て驚嘆した。ギリシャ彫刻と奈良の仏像、これが人類の作った2トップだと感じた。薬師寺の仏像は、ギリシャ彫刻を見るようだと高く評価しました。こ

の薬師如来は、日本で一番優れた仏像です」と語る。

フェノロサも（左腕に垂れる衣文と左膝にかかった衣文の流れは、ギリシャ彫像にみられるリズムのように美しい。左手も…形が美しく指の間に水掻きがあるが、プロポーションはいつそう写実的である）と、薬師如来の細部に至るまで讚えている。

西山さんが「丸みを帯びて人間に近づいていきますね。僕の次男の顔にちよつと似てるんですよ。救世観音から薬師三尊像造立まで、どれくらいの時が経っていますか」とアランさんに聞かれた。100年には満たないはずだ。「様式的でなくなり姿勢に柔らかさがあります。奈良に来ると仏教を感じます。仏像が日本のものになっていく」

論理的で明快に分析するフェノロサ。一方こまやかな感性で仏像の美感をとらえ、一人の人間として向き合うアランさん。それぞれのありようが興味深い。

フェノロサの目は美術品として仏像を捉えていた。当時、日本美術復興の牽引役としても強い自負心をもっていたはずだ。かたやアランさんの言葉の端々からは、仏像に人の心を重ねて見ているようにうかがわれる。

薬師さまの両脇には、日光・月光菩薩立像がおわす。三曲法のポーズをとる姿は漆黒に黒光りして優美だ。三尊が黒光りしているのは、火災で金銅仏の鍍金が溶け込

聖林寺の十一面観音菩薩立像（国宝）。白洲正子や和辻哲郎が心惹かれた仏像としても知られる

アラン・ウエスト

Allan West / 1962年、米国ワシントン生まれ。日本画家、アトリエ兼ギャラリー「繪処アラン・ウエスト」代表。3歳から絵を描き始め、8歳で画家を目指す。カーネギーメロン大学芸術学部在学中に日本画の画材と出会ったのを機に、日本へ。1989年、東京藝術大学日本画科の加山又造研究室に入室。卒業後は、屏風、掛け軸、版画、衝立、襖絵、パネル画などの作品を描き、数々の展覧会で受賞多数。



西山 厚

にしやま あつし / 1953年、徳島県生まれ。半蔵門ミュージアム館長、帝塚山大学客員教授、奈良国立博物館名誉館員。奈良国立博物館で学芸部長として「女性と仏教」など数々の特別展を企画。奈良と仏教をメインテーマとして、人物に焦点をあてながら、さまざまなメディアで、生きた言葉で語り、書く活動を続けている。

*頭部、上半身、下半身をそれぞれ異なる角度に曲げる表現

んだからだという。アランさんはフェノロサが「おそらく世界でも最もすぐれたブロンズの立像」と絶賛した両脇侍に引き込まれたようだ。そして、災難を乗り越えられた三尊像に、もう一度合掌した。

聖林寺 十一面観音菩薩立像

柔らかな慈しみのまなざし

聖林寺には、天井まで届く大きな木造の厨子がある。「背面に、寄進者のフェノロサとビゲロウ、村の大工さんと3人の名が書いてあります」と倉本明佳住職。ウイリアム・ビゲロウは、アメリカ人で日本美術の蒐集家。莫大な資産を有し、修復を要する日本の寺社に諸々の寄進を投じた人だという。

「かつて十一面観音を安置していたこの厨子は、床下にレールが敷いてあって台車のようになり可動式になっていたんです」

火災などの緊急時には、厨子の後ろ扉から戸外へ避難させる特殊な構造になっている。フェノロサらは、こんな装置を寄贈してまで観音像を守り抜きたかったのだ。幸いなことに厨子は役目を終え、今、観音像は鉄筋の堂の中だ。

十一面観音像の前で畏まっていたアランさん、「ほかの仏像には見られない肉感的な豊かな女性美がありますね。母性からく



聖林寺の倉本明佳住職(左)。優しい笑顔で参拝客を迎えていた

る慈愛が感じられます」

「素晴らしいコメントですね。母性からくる慈愛と聞いて、今までで観音さまが一番美しく見えます」と賛嘆する西山さん。

「向かって右から拝見すると、もつといいですよ。アランさんのいう温もりがさらに感じられます」

場所を移すと、観音さまが一步、こちらへいらしたような印象を受けた。

フェノロサの審美眼

十一面観音は、三輪山を母体とする大神社のお寺のひとつ、大御輪寺に伝来した。神仏習合で共存してきた神社に、神仏分離令が発布されたのは、明治元年（1868

年）。大御輪寺の本尊の十一面観音は、かねてから縁の深い聖林寺に移されたのだ。「木心乾漆の技法なので、とても重たいのですが、三輪山からここまで約9キロの道のりを、大八車で運んだんです」と住職。乾漆を盛り上げた柔らかなお体と指先、台座の蓮弁も風をはらんだような細い天衣も、一つの損傷もなく大切に運ばれた。

2メートル余りの堂々とした姿は、気高さや威厳をほらむ厳しさを伝える。「神社におられたので、普通の観音像ではなく、半分神さまなのですから」と西山さん。

明治19年（1886年）の宝物調査の一環で聖林寺を訪れたフェノロサは、かくまわれていた十一面観音に初めて出会った。

「フェノロサは父が音楽家で、学生るときには絵を習うなど、芸術の才能があった。

極めて優れた審美眼と直感力があり、そういう眼が奈良の仏像の素晴らしさを見抜いたんです」と西山さん。

「あの辺りが三輪山です」と住職が指さした先には、柔らかな稜線が描かれている。

「去りがたい感じですよ」というアランさんと、黄昏の三輪山を見ながら寺を後にした。

浄教寺と天平倶楽部

「奈良の古美術は、世界の至宝」

フェノロサは人々を啓蒙する講演会も催



[右] 奈良におけるフェノロサの文化財保護活動についてわかりやすく解説してくれた浄教寺の島田春樹住職(左)と西山さん [左] 浄教寺の本堂

している。明治21年6月5日には、奈良の浄教寺でも、奈良に伝わる文化財の重要性と保護の必要性を訴えた。500名に及ぶ聴衆を前に、「奈良の古美術は奈良だけの宝に非ず、世界の至宝だ」と語り、奈良の諸君は日本美術の唱道者となるべきだと激励した。これを記念して、浄教寺では毎年6月5日に、フェノロサの功績を讃える講演会を開催している。

「フェノロサによって日本が再発見され、その宝を意識したことによって今があるのですから」と島田春樹住職が語られた。奈良県の調査によると、一行は對山楼という旅館に宿泊した。伊藤博文、山縣有朋、正岡子規など錚々たる名士が訪れた宿だが、昭和38年(1963年)に廃業。今は「天平倶楽部」という日本料理店だ。

当時の宿帖を見せてもらった。「帝国大学教授 フェノロサ」としつかり墨書。横には「文部一等属岡倉覚三」とある。「あつ、ずがとりしらがかり 狩野芳崖かのうほうがい」もありません。即座に筆書きの文字を読めずに難渋していたら、アランさんが読み上げてくれた。脱帽だ。日付は、明治19年4月29日。宝物調査が行われていた時期である。西山さんとアランさんは、お料理に舌鼓を打ち、日本の文化財保護の礎を作ってくれたフェノロサの足跡について、時を忘れて語りあった。



天平倶楽部 [右] 宿帖に残るフェノロサと岡倉天心(覚三)の名 [中] 季節の食材を生かした日本料理 [左] 外観。日本庭園「子規の庭」を無料開放している





奈良の仏像をめぐる
フエノロサの言葉

”

この像の
優れた美しさは
顔にある
眼差しは愛らしく
慈悲と柔和の精神に満ち
目を閉じて
内的な瞑想にふけっている

中宮寺 菩薩半跏像(国宝)

Ernest Francisco Fenollosa

フェノロサと奈良

フェノロサが東京大学に招聘されて来日したのは明治11年（1878年）のこと。次第に日本美術に関心を深め、明治13年には奈良を訪れて多くの仏像に出会い、奈良は古代ギリシャ、ローマを思わせる芸術の宝庫であると確信します。

しかし当時の日本は、「御一新」の旗印のもと神仏分離令が出され、古来の物や事に、価値を見出せなくなっていました。

一部地域で起きた廃仏毀釈を憂慮した明治政府は、明治4年に「古器旧物保存方」を布告し、文化財保護を働きかけ、大学（現在の文部科学省）にいた町田久成らを中心に、全国の古社寺の調査を行いました。

この調査の動きを引き継いだ



“

サモトラケのニケのような
美しいトルソー

唐招提寺 如来形立像

のが、政府から関西古社寺調査団の顧問に請われたフェノロサと岡倉天心でした。彼らは文化財保護を訴えて奈良の寺社や仏像を荒廃から守りました。外国人であるフェノロサが、日本人に日本文化の素晴らしさを気づかせ、物心ともに救ってくれたとも言えるでしょう。

“

東アジアにおける
仏教美術初期の比類なき花

法隆寺 伝橘夫人念持仏(国宝)

写真=飛鳥園 (P10~11)



第2部

日本画家・アランさん、 心が喜ぶ奈良さんぽ

奈良には軸装に使える古裂を扱う店や、
画材の墨を手作りする老舗があると聞いて、アランさんは大喜び。
歴史に裏打ちされた工芸に気軽に触れられるのも、奈良ならではの楽しみです。

アランさん大興奮の古裂ギャラリー

取材前にかがったアランさんのアトリ
エ「繪処アラン・ウエスト」（東京・谷
中）には、大作の日本画が飾られている。
掛け軸の一字や中廻しといった絵を囲む
表具裂には個性があって、裂に対する熱
い思いが伝わってきた。「裂と一体になっ
て絵が完成します」と、常に古裂を探し続
けているアランさんを法隆寺門前にある
「古裂ギャラリーおおたに」へお連れした。
「おーっ」と歓声をあげたアランさん、
「これ、花兎金欄ね。こつちは石畳文。
宝尽くしね。すごいね。よだれが出てき
ちゃった（笑）」

次々と文様の名前が飛び出すなんて素晴
らしい。「名物裂の名前は、ニツクネーム
みたいなもので、名前がつけられるほど愛
されたんですよ」と主人の大谷みちこさん。
足利義政が能を舞った衣装裂の二人静



とっておきの古裂帖を大谷みちこさん（左）に見せてもらい、思わず立ち上がる！



古裂ギャラリーおおたに [右] 袷裳等に
使われた金欄古裂 [左] 法隆寺山門から
すぐ。さまざまな分野の古裂を所蔵し、
購入も可能（訪問には予約が必要です）



や、京都の竹屋町で織り始められた竹屋町裂など話題がどんどん広がっていく。

「私は絵に金箔を使うので、一文字に金襴を用いることは、あまりしませんが、裏側を用いることはあります」とアランさん。

「こちらはどうかしら？」と大谷さんが、取り出したのは、下り藤文様の能衣装裂。

「いやあ、素敵ですね。藤の花は子どもの頃からいっぱい描いています。妻の旧姓も伊藤なので、藤は永遠のテーマです」

額に入れておいてもきれいですね。「額に入れたら息ができない。可哀想」とたしなめられてしまった。

羽織を作りたいとアランさんが選んだ桂（節のある糸で織った平織り）を計つてもらうと、残念なことに少々足りない。

「でも軸装に使えます。わあ、嬉しすぎる」

それは青磁色でしょうかと聞くと

「その呼び方は洋服の場合ですね。浅黄でどうですか。葱ではなくて黄色のほうね」

なんと鋭い感性だろう。

「奈良ならではの裂との出会いです。足を延ばして、是非また来たい」

下り藤裂と紐を抱えながら別れを告げた。

一様の黒色ならず 奥深い墨の世界

奈良墨を作り始めて400余年の古梅園。

店内のケースに並んでいる墨の数を見て、種類の多さに驚くアランさん。墨には等級があるそうで、墨の頭につく○印の数がク

オリティーを表わす。墨は膠液と煤を練り上げて作るのだが、「煤の粒子が細かければ細かいほど上質の墨ができるんです」と案内役の袋重紀子さん。

煤に粒子の違いがあるとは、驚きだった。

菜種油、椿油、胡麻油などを燃やして煤を採るが、油の種類で墨の色味も違うという。膠も、牛以外に山羊、鹿、ロバ、猪などを使用。それぞれ異なる書き味で、黒い艶が特徴のロバの膠は中国から求め、100年も寝かせているのだという。

「えっ、ロバの膠！ 100年も寝かしているんですか」と興味津々のアランさん。

「膠が枯れば枯れるほど墨は良くなりませう。古墨が良いと言われるのは、膠が枯れてするするとした書き味で、滲みと基線がよく調和するんです」と袋さん。

「重なつたところが弾き合うんですね」

100年ごとに様相を変えていく墨の世界は、まるでヴィンテージワインみたいに奥が深い。

現場はさらなる驚愕の世界。まず煤を採る採煙の室へ。ずらつと並ぶ土器すべてに、小さな灯芯がひっそり燃えて美しい。

煤は油を入れ灯した灯芯に、覆いを被せて不完全燃焼させることによつて作るが、煤の付き方が偏らないよう、20分おきに巡回して土器を回し、火の加減、油の量をチェック。日々400本の蘭草を灯して煤を集める。気が遠くなる話である。



古梅園 [右]古梅園の墨には、竜脳(P15)などを使った良い香りの墨もある [左]磨るのがためられるほど美しい模様が施された墨

全部自然のもので作って、
墨一丁に美しい
生い立ちがあるんですね
(アランさん)

古梅園では、土器で油を
焚き、集めた煤を原料に
している。いくつもの炎
が揺れる煤取りの部屋



[右] 古梅園の墨職人が、まだ軟らかな墨を一つひとつ型に入れ、万力で絞めて形を整えていた [左上] 趣ある木の看板が目印 [左下] 灰で水分を抜いた墨は、藁で縛って干す。「かき餅みたいね」とアランさん

溶かした膠と煤を混ぜて揉み込む作業では、手で揉みに揉んでから、立ち上がり足でも揉み練り込む。光沢が出てきたら香料を加え、梨の木型で型入れする。灰乾燥も、尋常の仕事ではない。型から出した墨を木灰に埋めて乾燥させるのだ。灰の力でじんわり墨の水分を抜いていき、

徐々に水分の少ない灰に取り替えて埋める。「江戸時代から使っている貴重な灰です。水分を吸って湿った灰は、自然乾燥させてくり返し使い続けてきました」

「秘伝の灰ですね。ぬか床みたい」

アランさんの一言に、一同爆笑。

乾燥室には、竜腦りゆうのうの清々しい匂いが漂うが、ひたすら忍耐と力仕事だ。

煤で全身真っ黒になりながらの煤採りや揉み仕事。一丁の墨の誕生を、一筋縄ではいかない手作業が支えている。

感動し続けていたアランさん、「全部自然のもので作って、墨一丁に美しい生立ちがあるんですね」と詠嘆した。

描けることへの感謝を込めて

岩絵の具を定着させるため、膠は日本画にも欠かせない。古梅園では、膠に興味を示してあれこれ尋ねていたアランさんだ。日本画で使う膠は、鹿のコーラゲン。奈良に行く度に、必ず春日大社には参拝することになっているという。

「鹿の命によって絵が描けます。感謝の心を忘れません」

なんとという心延のびえだろう。人柄が滲み出ている。今回も春日大社で手を合わせた。そして取り出したのは矢立やたてだ。旅には矢立てを持参するのが常のことで、今日買ったばかりの古梅園の墨液を注ぎ、夕闇迫る中で一心に筆を走らせていた。

かたやなぎくさふ／エッセイスト、編集者として、工芸や骨董など、日本の美術や文化をテーマに活動。著書に『手仕事の生活道具たち』『手仕事の贈りもの』(ともに晶文社)、『暮らしのかこ』(平凡社)、『残したい手し』(と日本の染織』(世界文化社)など。



春日大社の南門をスケッチするアランさん。右ができあがったスケッチ。旅の思い出がまた1つ増えた



*木から浸み出た樹脂の香料



ご紹介したスポット

①法隆寺 生駒郡斑鳩町法隆寺山内1-1
☎0745-75-2555 開8時～17時(11/4～2/21は16時30分まで) 料一般1,500円(西院伽藍内、大宝蔵院、東院伽藍内共通)

②薬師寺 ☎0742-33-6001 奈良市西ノ京町457 開8時30分～17時 料大人1,100円(玄奘三蔵院伽藍公開時)
*5/1～2021/1/17まで東塔内陣特別公開。P19をご覧ください

③聖林寺 ☎0744-43-0005 桜井市下692 開8時30分～16時30分 料大人400円 小学生200円
*十一面観音像は5/18～2021/4/30拝観

不可(「聖林寺十一面観音 一三輪信仰のみほとけ」展(6/16～8/31東京国立博物館、2021/2/6～3/28奈良国立博物館を巡回)出座のため)

④浄教寺 ☎0742-22-3483 奈良市上三条町18 開8時30分～17時 料無料

⑤天平倶楽部 ☎0742-27-7272 奈良市今小路町45-1 開昼11時30分～15時(LO14時) 夜17時～20時45分(LO20時) 休無休

⑥古裂ギャラリーおおたに ☎0745-74-0652 ✉i.michiko@me.com 生駒郡斑鳩町法隆寺1-5-35

*要予約

⑦古梅園 ☎0742-23-2965 奈良市椿井町7 開9時～17時(時期により変動あり) 休土・日曜、祝日
*墨の製造工程見学は要電話予約

⑧春日大社 ☎0742-22-7788 奈良市春日野町160 開7時～17時
*季節や行事・祭事により変更あり
春日大社国宝殿で開催中!
「最古の日本刀の世界 安綱〈やすつな〉・古伯耆〈こほうぎ〉」展
開前期: ~1/26 後期: 2/1~3/1 料大人1,000円

イラストマップ=駿高泰子



～この冬にしか触れられない古から伝わる奈良の彩り～

奈良うまし冬めぐり

2020年
～3月開催



東大寺 大仏殿正面

奈良うまし
冬めぐり

本坊大広間での僧侶による法話とご案内で
大仏殿参拝

東大寺

奈良市 | C-1

通常非公開の本坊の大広間で僧侶の法話を拝聴!
僧侶のご案内で世界最大級の木造建築とされる大仏殿を参拝。

【開催日時】14:00～(所要時間約1時間30分) 2月1日(土)
【参加費】大人 1,300円/名
【最少催行人員】10名



橿原神宮 内拝殿

奈良うまし
冬めぐり

畝傍山を背景に佇む内拝殿への長い迴廊を
進む行く特別昇殿参拝(参拝記念品付き)

橿原神宮

橿原市 | C-3

通常入ることができない本殿間近で特別参拝!
内拝殿にて参拝後、文華殿(織田家旧柳本藩邸の表向御殿・重文)、
宝物館等を神職がご案内。

【開催日時】13:00～(所要時間約1時間30分) 2月2日(日)・14日(金)・15日(土)・16日(日)・
21日(金)・22日(土)・28日(金)・29日(土)・3月1日(日)・6日(金)・13日(金)・15日(日)
【参加費】大人 2,000円/名 【最少催行人員】2名



～夏の古都で感じる日本のまほろば～

奈良うまし夏めぐり

2020年
6月～
9月開催



長谷寺 十一面観世音菩薩立像

奈良うまし
夏めぐり

長谷寺ご本尊特別拝観とオオニシ恭子氏による
「やまと薬膳」ランチ

長谷寺

桜井市 | D-3

僧侶が特別に本堂(国宝)の中をご案内!
日本最大の木造仏「十一面観世音菩薩立像」に直接触れてご縁を結ぶ。
料理研究家・オオニシ恭子氏の薬膳料理で心も身体もリフレッシュ。

【開催日時】12:30～(所要時間約2時間30分) 7月18日(土)・8月8日(土)・9月19日(土)
【参加費】大人 10,000円/名 小学生 6,000円/名
【最少催行人員】5名



薬師寺 金堂

奈良うまし
夏めぐり

僧侶のご案内で白鳳伽藍巡りと東塔写経体験

薬師寺

奈良市 | C-1

令和二年春に東塔大修理の落慶を迎える薬師寺で特別体験!
期間限定で行われている「国宝 東塔大修理特別写経」のお写経と薬師
寺白鳳伽藍のご案内。

【開催日時】13:00～(所要時間約2時間30分) 7月10日(金)・11日(土)・8月21日(金)・22日(土)
【参加費】大人 15,000円/名
【最少催行人員】10名

ご参加には事前にお申し込みが必要です

- 開催日の4日前に受付を終了します。
- 最少催行人員に満たない場合、開催日の10日前までに中止とすることがあります。

問うまし奈良めぐり実行委員会事務局 ☎0742-81-8680(9:00～17:00 土日祝日・年末年始除く)

他にも特別企画を
多数ご用意しております!

うまし奈良めぐり

検索



選りすぐりの
観光情報を
紹介しています!

うまし うわし 奈良 検索

https://nara.jr-central.co.jp/

3月6日(金)～8日(日)限定企画!

東大寺二月堂修二会(お水取り)セミナー

東大寺の宗教行事「東大寺二月堂修二会(お水取り)」の歴史・意義・行法を深く知っていただけるセミナーです。

- ◆講演会場 東大寺総合文化センター(金鐘ホール) ◆有料
- ◆講師 京都府立大学文学部教授 横内 裕人氏、帝塚山大学文学部教授 西山厚氏

事前申込制

※ご参加には取扱旅行会社または、取扱旅館・
ホテル等での申し込みが必要です。詳しくは
「あをによしなら旅ネット」HPをご覧ください。

奈良県観光情報「あをによしなら旅ネット」

なら旅ネット

検索

伝統行事やイベント等

社寺の伝統行事や県・市・町村等のイベント等をご案内します(2020年1月~2021年1月)。掲載情報は2019年12月現在のものです。内容が変更される場合もございますのでお出掛けの際にはご確認ください。

3月のイベント

3月1日(日)~14日(土)
東大寺 二月堂修二会(お水取り)
松明1-11日・13日19:00~、12日19:30~、14日18:30~

奈良市 | C-1
東大寺二月堂
☎ 0742-22-3386



3月予定
町家の雛めぐり

高取町 | C-4
観光案内所「夢創館」
☎ 0744-52-1150



3月中旬
広橋梅林 梅の里山まつり

下市町 | C-5
下市町 地域づくり推進課
☎ 0747-52-0001



3月24日(火)~4月7日(火)
大和郡山お城まつり

大和郡山市 | C-2
一般社団法人大和郡山市観光協会
☎ 0743-52-2010



大和郡山お城まつり/3月24日~4月7日

広橋梅林 梅の里山まつり/3月中旬

3月25日(水)~31日(火)
葉師寺 修二会花会式(葉師悔過法要)

奈良市 | C-1
葉師寺
☎ 0742-33-6001



4月のイベント

4月1日(水)
大和神社 ちゃんちゃんまつり

天理市 | C-3
大和神社
☎ 0743-66-0044



4月4日(土)~12日(日)予定
第7回 馬見チューリップフェア

河合町 広陵町 | B-3
中和公園事務所
☎ 0745-56-3851



第7回 馬見チューリップフェア/4月4日~12日予定

4月10日(金)~12日(日)
金峯山寺 蔵王堂 花供儀法会

吉野町 | C-5
金峯山寺
☎ 0746-32-8371



4月上旬
さくら祭(下北山スポーツ公園)

下北山村 | E-8
下北山村地域創生推進室
☎ 07468-6-0001



4月11日(土)
達磨寺 達磨会式

王寺町 | B-2
王寺町観光協会
☎ 0745-33-6668



4月14日(火)
16:00~
當麻寺 練供養

葛城市 | B-3
當麻寺護念院
☎ 0745-48-2004



4月17日(金)・18日(土)・19日(日)
令和2年 春の神武祭

橿原市 | C-3
春の神武祭実行委員会
☎ 0744-20-1123



4月23日(木)
二上山岳のぼり

葛城市 | B-3
二上山美化促進協議会事務局
☎ 0745-48-2811



4月29日(水・祝)
11:00~12:00
談山神社 春のけまり祭

桜井市 | C-4
談山神社
☎ 0744-49-0001



1月のイベント

1月11日(土)~31日(日) 土日祝日のみ
三峰山霧氷まつり

御杖村 | G-4
御杖村観光協会
☎ 0745-95-2070



1月18日(土)~2月9日(日)
鬼フェスin 吉野山

吉野町 | C-5
吉野山観光協会
☎ 0746-32-1007(月・水 10:00~16:00)



2月のイベント

2月1日(土)~3日(月)西円堂修二会
2月3日(月)19:00~西円堂追儺会
法隆寺 西円堂修二会・追儺会

斑鳩町 | B-2
法隆寺
☎ 0745-75-2555



2月2日(日)(例年2月第1日曜日)
飛鳥坐神社 おんだ祭

明日香村 | C-4
飛鳥坐神社
☎ 0744-54-2071



2月3日(月)
18:00~20:30
春日大社 節分万燈籠

奈良市 | C-1
春日大社
☎ 0742-22-7788



2月3日(月)
10:00~
金峯山寺 節分会

吉野町 | C-5
金峯山寺
☎ 0746-32-8371



2月3日(月)
18:30~
興福寺 追儺会(鬼追い式)

奈良市 | C-1
興福寺
☎ 0742-22-7755



2月7日(金)
13:00~14:00
浄見原神社 国柄奏

吉野町 | D-4
吉野町文化観光交流課
☎ 0746-32-3081



2月8日(土)~3月10日(火)
9:30~16:30(土日祝日は17:00)
大和郡山盆梅展

大和郡山市 | C-2
大和郡山市地域振興課
☎ 0743-53-1151



大和郡山盆梅展/2月8日~3月10日

飛鳥坐神社おんだ祭/2月2日(例年2月第1日曜日)

2月8日(土)~11日(火・祝)
奈良・町家の芸術祭はならあと あらうんど(吉野町上町)
8-9日13:00~20:00、10-11日10:00~16:00

吉野町 | C-4
HANARART実行委員会事務局
☎ 0745-80-2312



2月8日(土)~14日(金)
しあわせ回廊なら瑠璃絵

奈良市 | C-1
なら瑠璃絵実行委員会
☎ 0742-20-0214



しあわせ回廊なら瑠璃絵/2月8日~14日

2月8日(土)~14日(金)
8日~14日14:00~修二会 14日15:00~だだおし

桜井市 | D-3
長谷寺
☎ 0744-47-7001



2月11日(火・祝) 14:00~
廣瀬神社 砂かけ祭

河合町 | B-2
廣瀬神社
☎ 0745-56-2065



2月11日(火・祝)
六県神社 子出来おんだ祭

川西市 | B-2
川西市総合政策課
☎ 0745-44-2213



2月23日(日) 13:00頃~
鏡作神社 御田植祭

田原本町 | C-3
鏡作神社
☎ 0744-32-2965



7月7日(火) 13:00~17:00
金峯山寺 蓮華会 蛙飛び行事

吉野町 | C-5
金峯山寺
☎ 0746-32-8371



7月7日(火)
奥田運取り行事

大和高田市 | B-3
大和高田市文化振興課
☎ 0745-53-2000



7月16日(木)
鴨都波神社 夏季大祭・ススキ提灯献灯行事

御所市 | B-4
鴨都波神社
☎ 0745-62-2176



7月中旬~9月下旬
ライトアッププロムナード・なら2020

奈良市 | C-1
ライトアッププロムナード・なら実行委員会事務局
☎ 0742-27-8677



7月25日(土) 予定
平維盛の大祭

野迫川村 | A-7
野迫川村産業課
☎ 0747-37-2101




8月のイベント

8月2日(日) (8月の第1日曜日) 19:30~
宇陀市はいばら花火大会

宇陀市 | D-3
宇陀市はいばら花火大会実行委員会事務局
☎ 0745-82-2211



8月2日(日)・3日(月)
大峯山洞川温泉 行者まつり

天川村 | D-6
洞川温泉観光案内所
☎ 0747-64-0333



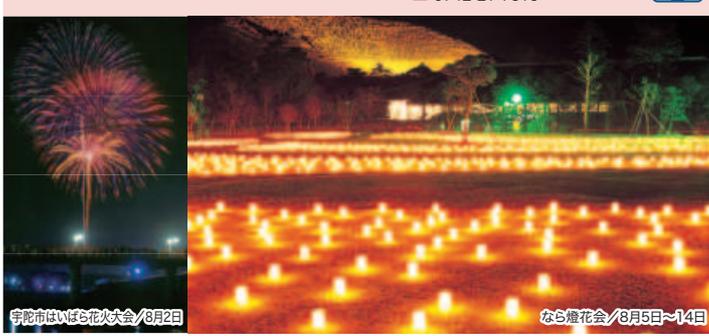
8月4日(火)
つり橋まつり 搦太鼓

十津川村 | B-8
十津川村観光協会
☎ 0746-63-0200



8月5日(水)~14日(金)
なら燈花会

奈良市 | C-1
NPOなら燈花会の会
☎ 0742-21-7515

8月7日(金)
東大寺 大仏様お身拭い

奈良市 | C-1
東大寺
☎ 0742-22-5511



8月13日(木)~15日(土)
十津川の大踊り

十津川村 | C-9
十津川村観光協会
☎ 0746-63-0200



8月14日(金)・15日(土) 19:00~21:30
春日大社 中元万燈籠

奈良市 | C-1
春日大社
☎ 0742-22-7788




5月のイベント

5月1日(金)
11:00~
水室神社 献水祭

奈良市 | C-1
水室神社
☎ 0742-23-7297



5月1日(金)~10日(日)
国宝 薬師寺東塔 大修理落慶慶賀法要

奈良市 | C-1
薬師寺
☎ 0742-33-6001



5月1日(金)~2021年1月17日(日)
国宝 薬師寺東塔 内陣特別公開

奈良市 | C-1
薬師寺
☎ 0742-33-6001



5月3日(日・祝)
神野山つつじまつり

山添村 | E-1・2
神野山観光協会
☎ 0743-87-0285



5月上旬予定
平城京天平祭

奈良市 | C-1
平城京天平祭実行委員会
☎ 0742-25-0707



5月上旬
21世紀の森・紀伊半島森林植物園 石楠花祭り

十津川村 | C-9
十津川村観光協会
☎ 0746-63-0200



5月15日(金)・16日(土)
春日大社/11:00~ 興福寺/17:30~
春日大社・興福寺 薪御能

奈良市 | C-1
新御能保存会
☎ 0742-30-0230



5月16日(土)~6月7日(日)
ミュージックフェストなら2020

県内各地
ミュージックフェストなら実行委員会事務局
☎ 0742-27-8917

5月19日(火)
唐招提寺 うちわまぎ(中興忌梵網会)

奈良市 | C-1
唐招提寺
☎ 0742-33-7900



6月のイベント

6月1日(月) 10:00~
丹生川上神社下社 例祭
(階-きざはし-登段)

下市町 | C-5
丹生川上神社下社
☎ 0747-58-0823




6月5日(金)・6日(土)
唐招提寺 開山忌舎利会
鑑真和上像特別公開(6月5日~7日)

奈良市 | C-1
唐招提寺
☎ 0742-33-7900



6月12日(金)~8月16日(日)
奈良・西ノ京ロータスロード

奈良市 | C-1
奈良市観光協会
☎ 0742-30-0230



6月16日(火)
山田町 虫送り

天理市 | D-2
天理市まなび推進課
☎ 0743-63-1001



6月16日(火)
大神神社 ささゆり奉獻神事

桜井市 | C-3
大神神社
☎ 0744-42-6633



6月17日(水)
率川神社 三枝祭(ゆりまつり)

奈良市 | C-1
率川神社
☎ 0742-22-0832



7月のイベント

7月1日(水)~8月31日(月)
おふさ観音 風鈴まつり

橿原市 | C-3
おふさ観音
☎ 0744-22-2212



7月5日(日) 10:30~22:00
龍田大社 風鎮大祭

三郷町 | B-2
龍田大社
☎ 0745-73-1138



9月中旬～下旬
飛鳥光の回廊

明日香村 | C-4
明日香村観光交流活性化事業実行委員会
☎ 0744-54-3240



9月中旬～下旬
彼岸花祭り

明日香村 | C-4
一般財団法人明日香村地域振興公社
☎ 0744-54-4577



飛鳥光の回廊/9月中旬～下旬



彼岸花祭り/9月中旬～下旬

10月のイベント

10月1日(木)
采女祭

奈良市 | C-1
采女祭保存会
☎ 0742-30-0230



10月予定 10:00～16:00
高取かかし祭り

高取町 | C-4
観光案内所「夢創館」
☎ 0744-52-1150



10月3日(土) 17:30～
興福寺 塔影能

奈良市 | C-1
興福寺
☎ 0742-22-7755



10月8日(木) 20:00～21:00
奈良豆比古神社 翁舞

奈良市 | C-1
奈良豆比古神社
☎ 0742-23-1025



奈良豆比古神社 翁舞/10月8日

10月上旬予定
11:45～15:00予定
鹿の角きり

奈良市 | C-1
奈良の鹿愛護会
☎ 0742-22-2388



10月10日(土)・11日(日) 体育の日の前々日と前日
往馬大社 例大祭(往馬大社火祭り)

生駒市 | B-1
往馬大社
☎ 0743-77-8001



10月10日(土)・11日(日) 体育の日の前々日と前日
鴨都波神社 秋季大祭・ススキ提灯献灯行事・大神輿渡御
宵宮・ススキ提灯献灯行事・本宮・大神輿渡御

御所市 | B-4
鴨都波神社
☎ 0745-62-2176



10月11日(日)
丹生川上神社 小川祭り
9:00～安全祈願祭、13:00～太鼓台奉昇

東吉野村 | E-4
丹生川上神社
☎ 0746-42-0032



10月18日(日)
興喜天満神社大祭(初瀬まつり)

桜井市 | D-3
興喜天満神社
☎ 0744-55-2300



8月15日(土) 19:00～22:00
東大寺 大仏殿万燈供養会
8/13・14夜間参拝(無料) 19:00～21:00

奈良市 | C-1
東大寺
☎ 0742-22-5511



東大寺 大仏殿万燈供養会/8月15日

8月15日(土)
奈良大文字送り火

奈良市 | C-1
奈良大文字保存会
☎ 0742-30-0230



8月15日(土)
ほうらんや火祭

橿原市 | B-3
(一社)橿原市観光協会
☎ 0744-20-1123



奈良大文字送り火/8月15日



ほうらんや火祭/8月15日

8月中旬～下旬
ぐれーとさまあーふえすた☆ならまち遊歩

奈良市 | C-1
ならまち遊歩実行委員会
☎ 0742-93-5250



8月24日(月)
大垣内 立山祭

広陵町 | B-3
広陵町文化財保存課
☎ 0745-55-1001



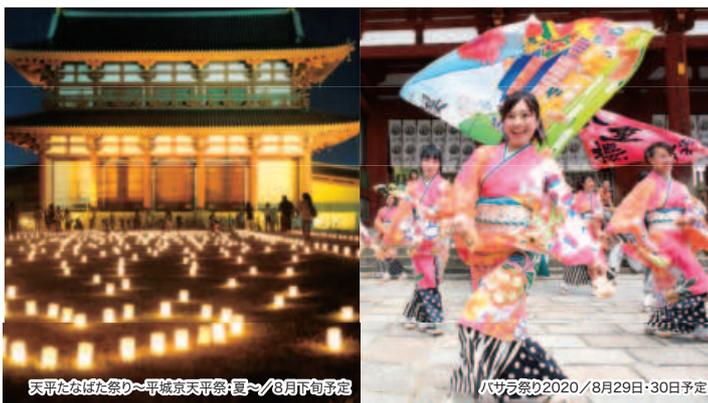
8月29日(土)・30日(日) 予定
バサラ祭り2020

奈良市 | C-1
NPO法人バサラ衆
☎ 090-9046-1999



8月下旬予定
天平たなばた祭り～平城京天平祭・夏～

奈良市 | C-1
平城京天平祭実行委員会
☎ 0742-25-0707



天平たなばた祭り～平城京天平祭・夏～/8月下旬予定

バサラ祭り2020/8月29日・30日予定

9月のイベント

9月1日(火)～11月30日(月)
奈良県大芸術祭
奈良県障害者大芸術祭

県内各地
奈良県大芸術祭・障害者実行委員会事務局
☎ 0742-27-8488



奈良県大芸術祭 奈良県障害者大芸術祭/9月1日～11月30日

12月のイベント

12月15日(火)~18日(金)
春日若宮おん祭

奈良市 | C-1
春日大社
☎ 0742-22-7788



2021年 1月のイベント

1月1日(金・祝) 1:00~
大神神社 繞道祭

桜井市 | C-3
大神神社
☎ 0744-42-6633



大神神社 繞道祭/1月1日

1月8日(金)
河合の弓引き行事(八日薬師)

上北山村 | E-7
上北山村地域振興課
☎ 07468-2-0001



1月14日(木)
念仏寺 陀々堂の鬼走り
16:00~鬼走り(無灯火)、16:15~子供鬼走り、21:00~鬼走り

五條市 | B-5
五條市企業観光戦略課
☎ 0747-22-4001



念仏寺 陀々堂の鬼走り/1月14日

1月14日(木)
吉祥草寺 左義長(茅原の大とんど)
20:30頃~読経、祈禱などの後、点火

御所市 | B-4
吉祥草寺
☎ 0745-62-3472



1月14日(木)
信貴山朝護孫子寺 左義長
17:00~祈禱、18:00~点火

平群町 | B-2
信貴山朝護孫子寺
☎ 0745-72-2277



1月15日(金) 8:00~16:30
大神神社 大とんど

桜井市 | C-3
大神神社
☎ 0744-42-6633



1月中旬
弓祝式

川上村 | D-5
川上村地域振興課
☎ 0746-52-0111



1月23日(土) 8:00~16:00
大安寺 光仁会(糺封じ笹酒まつり)

奈良市 | C-1
大安寺
☎ 0742-61-6312



1月23日(土) 予定
18:15~大花火(予定) 18:30~山焼き(予定)
若草山焼き

奈良市 | C-1
若草山焼き行事実行委員会事務局
☎ 0742-27-8677



1月下旬予定
大立山まつり
※開催時期及び場所は予定であり、変更することがあります。

奈良市(予定) | C-1
大立山まつり実行委員会
☎ 0742-27-8974



大立山まつり/1月下旬予定 ※長時間露光により撮影されたもので実際の見え方とは異なります。

10月18日(日)(10月の第3日曜日)
うたの秋祭り

宇陀市 | E-4
宇陀市観光協会
☎ 0745-82-2457



うたの秋祭り/10月18日(10月の第3日曜日)

10月中旬
門僕神社 秋祭り(曾爾の獅子舞)

曾爾村 | F-3
曾爾村教育委員会
☎ 0745-94-2104



10月中旬
高田おかげ祭り

大和高田市 | B-3
大和高田市産業振興課
☎ 0745-22-1101



10月中旬予定
みつづまじ祭り~平城京天平祭・秋~

奈良市 | C-1
平城京天平祭実行委員会
☎ 0742-25-0707



みつづまじ祭り~平城京天平祭・秋~/10月中旬予定

往馬大社 例大祭(往馬大社火祭り)/10月10日・11日

10月24日(土) 予定
神波多神社天王祭

山添村 | F-1
山添村観光協会
☎ 0743-85-0081



10月または11月頃予定
香芝ウォーク

香芝市 | B-3
香芝市役所商工振興課
☎ 0745-44-3312



11月のイベント

11月3日(火・祝) 13:00~15:30頃
春日大社 文化の日萬葉雅楽会

奈良市 | C-1
春日大社
☎ 0742-22-7788



11月3日(火・祝) 11:00~12:00頃
談山神社 けまり祭

桜井市 | C-4
談山神社
☎ 0744-49-0001



11月
山幸彦まつり

川上村 | E-5
川上村教育委員会
☎ 0746-52-0144



11月上旬
天の川もみじまつり

天川村 | D-6
天川村総合案内所
☎ 0747-63-0999



11月中旬~下旬予定
室生寺紅葉ライトアップ

宇陀市 | E-3
室生寺
☎ 0745-93-2003



11月22日(日) 10:30頃~12:30頃
太子道の集い

三宅町 | C-3
太子道の集い実行委員会
☎ 0745-44-3070



11月23日(月・祝) 10:00~16:00
第32回たかとり城まつり

高取町 | C-4
観光案内所「夢創館」
☎ 0744-52-1150



11月23日(月・祝) 予定
村内ウォーキング
「南朝の歴史 奥吉野を訪ねて」

黒滝村 | C・D-5
黒滝村商工会
☎ 0747-62-2128



11月下旬予定
いかるがマルシェ

斑鳩町 | B-2
斑鳩町商工会
☎ 0745-74-2500



奈良 エリアマップ



- JR線
- 近鉄線
- 自動車道路
- 主な国道

ぐるっとバスのご案内



100円で
運行!

奈良公園 **平城宮跡**

周遊に便利!

【お問い合わせ】
奈良県道路環境課
☎0742-27-8667

詳しくは



奈良 ぐるっとバス 検索

道の駅 ROAD STATION

- | | | | | | |
|---|---------|-----------------------------------|----|---------|-----------------------------|
| 1 | 168 | 大和路へぐりくまがしステーション
☎0745-45-8511 | 9 | 368 369 | 伊勢本街道 御杖
☎0745-95-2641 |
| 2 | 24 | レスティ唐古・鍵
☎0744-33-9170 | 10 | 169 | 吉野路大淀iセンター
☎0747-54-5361 |
| 3 | 25 | 針T・R・S
☎0743-82-5533 | 11 | 169 | 杉の湯川上
☎0746-52-0006 |
| 4 | 165 | ふたかみパーク当麻
☎0745-48-7000 | 12 | 309 | 吉野路 黒滝
☎0747-62-2456 |
| 5 | 166 | かつらぎ
☎0745-48-1147 | 13 | 168 | 吉野路 大塔
☎0747-35-0311 |
| 6 | 169 | 飛鳥
☎0744-54-3240 | 14 | 169 | 吉野路 上北山
☎07468-2-0169 |
| 7 | 165 | 宇陀路 室生
☎0745-97-2200 | 15 | 168 | 十津川郷
☎0746-63-0003 |
| 8 | 166 370 | 宇陀路 大宇陀
☎0745-83-0051 | | | |

(一社)奈良県タクシー協会 ☎0743-57-0073
奈良県レンタカー協会 ☎0742-22-0127
日本道路交通情報センター(奈良情報) ☎050-3369-6629
(近畿地方・大阪情報) ☎050-3369-6627



市町村・観光協会などのお問い合わせ

奈良エリア

- 奈良市総合観光案内所 ☎0742-27-2223
- 柳生観光協会 ☎0742-94-0002
- 月ヶ瀬観光協会 ☎0743-92-0300

生駒・信貴・斑鳩・葛城エリア

- 大和高田市産業振興課 ☎0745-22-1101
- 大和郡山市観光協会 ☎0743-52-2010
- 御所市観光協会 ☎0745-62-3346
- 生駒市観光協会 ☎0743-74-1111
- 香芝市商工振興課 ☎0745-44-3312
- 葛城市商工観光課 ☎0745-48-2811

葛城市観光協会(相撲館内)

- 火・水曜休館日 ☎0745-48-4611
- 信貴山観光協会 ☎0745-44-9855
- 平群町観光産業課 ☎0745-45-1017
- 三郷町観光協会 ☎0745-43-7343
- 斑鳩町観光協会(法隆寺iセンター) ☎0745-74-6800
- 安堵町産業課 ☎0743-57-1511
- 川西町総合政策課 ☎0745-44-2213
- 三宅町政策推進課 ☎0745-44-3070
- 田原町観光協会(火曜定休) ☎0744-33-4560
- 上牧町まちづくり創生課 ☎0745-76-1001
- 王寺町観光協会 ☎0745-33-6668

広陵町地域振興課

- ☎0745-55-1001

河合町政策調整課

- ☎0745-57-0200

山の辺・飛鳥・橿原・宇陀エリア

- 天理市産業振興課 ☎0743-63-1242
- 天理駅前広場インフォ ☎0743-61-5544
- 橿原市観光協会 ☎0744-20-1123
- 橿原市観光交流センター ☎0744-47-2270
- かしばら観光イノベーションセンター前館 ☎0744-27-2070
- 桜井市観光協会 ☎0744-42-7530
- 桜井観光案内所 ☎0744-44-2377
- 宇陀市観光協会 ☎0745-82-2457
- 山添村観光協会 ☎0743-85-0081

首爾村観光協会

- ☎0745-94-2106

御杖村観光協会

- ☎0745-95-2070

高取町観光協会(夢創館内)

- ☎0744-52-1150

飛鳥観光協会(飛鳥総合案内所)

- ☎0744-54-3240

吉野路エリア

- 五條市企業観光戦略課 ☎0747-22-4001
- JR五条駅前観光案内所 ☎0747-20-9005
- 吉野町文化観光交流課 ☎0746-32-3081
- 吉野町観光案内所 ☎0746-39-9237
- 吉野山観光協会 ☎0746-32-1007
- 大淀町まちづくり推進課 ☎0747-52-5501

下市町地域づくり推進課

- ☎0747-52-0001

黒滝村観光協会

- ☎0747-62-2031

天川村総合案内所

- ☎0747-63-0999

大峯山・洞川温泉観光協会

- ☎0747-64-0333

野迫川村産業課

- ☎0747-37-2101

十津川村観光協会

- ☎0746-63-0200

下北山村地域創生推進室

- ☎07468-6-0001

上北山村地域振興課

- ☎07468-2-0001

川上村観光協会

- ☎0746-52-0111

東吉野村観光協会

- ☎0746-42-0441

奈良交通

奈良観光に便利なフリー乗車券

ますます便利でお得なフリー乗車券を利用して、快適なバスの旅をお楽しみください。

奈良市内の人気の観光地をめぐるなら

奈良公園・西の京 世界遺産1-Day Pass

料金：大人500円 小児250円



法隆寺まで足を延ばすなら最適

奈良公園・西の京・法隆寺 世界遺産1-Day Pass Wide

料金：大人1,000円 小児500円



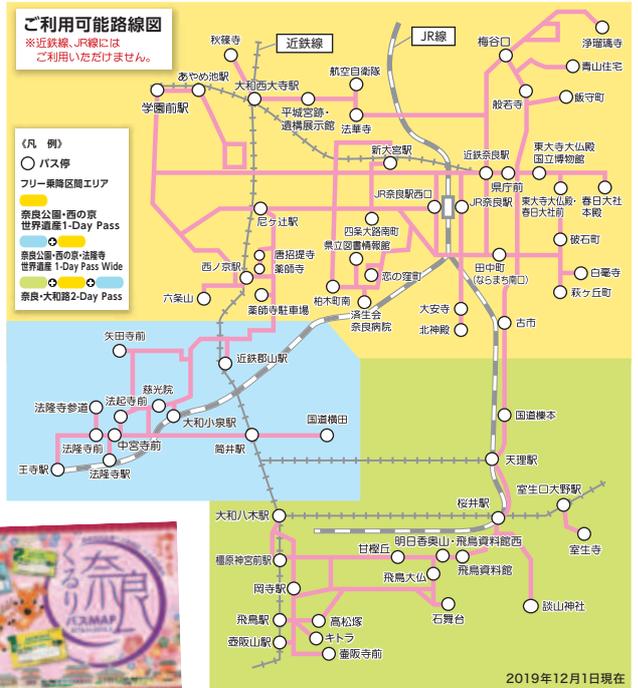
ゆったり2日間山の辺・明日香を満喫するなら

奈良・大和路 2-Day Pass

料金：大人1,500円 小児750円



さらに！フリー乗車券提示で割引などのお得なサービスを受けることができます！フリー券ご購入で観光に便利な路線図とお得な情報がいっぱい「くさり奈良バスMAP」をプレゼント！マップを片手に奈良観光を快適にお楽しみください！



2019年12月1日現在

お問い合わせ

奈良交通お客様サービスセンター
☎0742-20-3100 (8:30~19:00 年中無休)

奈良交通 おとくなきっぷ 検索

鉄道との乗り換えもスムーズ！

全国10種類の交通系ICカードが使えます。



奈良へのアクセスは便利な高速バスで

便利でお得な高速バスなら、乗り換えなしで目的地まで一直線！ネットからも予約受付中！コンビニでも予約・購入ができてとても便利！！

●エアポートリムジンバス

関西国際空港線

関西国際空港	●奈良線(1日15便)	天理(標本) 近鉄奈良駅 JR奈良駅
	近鉄奈良駅まで約1時間25分	
	●近鉄学園前/学研都市線(1日14便)	近鉄学園前駅
	近鉄学園前駅まで約1時間20分	
	●桜井・大和八木・高田線(1日13便 高田市・桜井駅行は3便)	高田市駅 大和八木駅 桜井駅
	大和八木駅まで約1時間5分	

大阪国際(伊丹)空港線

大阪国際(伊丹)空港	1日13便(天理行は5便)	近鉄奈良駅 JR奈良駅 天理駅
	近鉄奈良駅まで約1時間	

●昼行高速バス

●名古屋線

名鉄バスセンター	1日5便	近鉄奈良駅まで約2時間30分	近鉄奈良駅 JR奈良駅
----------	------	----------------	-------------



エアポートリムジンバス

●夜行高速バス「やまと号」

●「東京ディズニーリゾート®」・横浜線 「東京スカイツリータウン」前にも停車！

京成上野(横浜経由) 22:50発	近鉄奈良駅 6:55着
●新宿線	
バスタ新宿(4F) 23:15発	●奈良/新宿線 近鉄奈良駅 6:35着
	●五條/新宿線 大和八木駅 7:00着

お問い合わせ・お申し込み

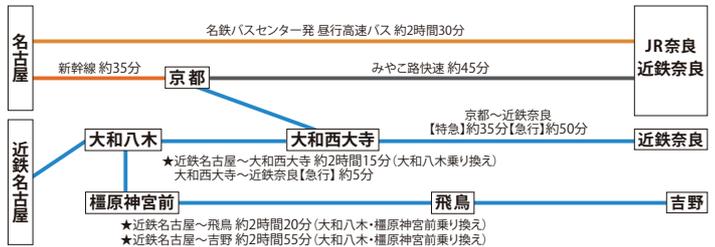
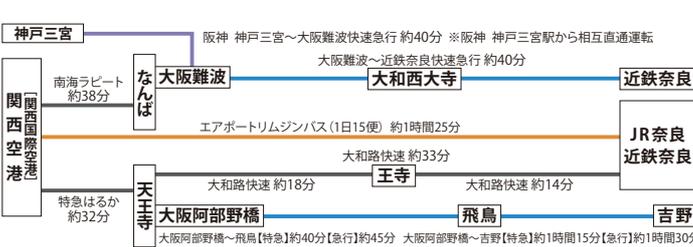
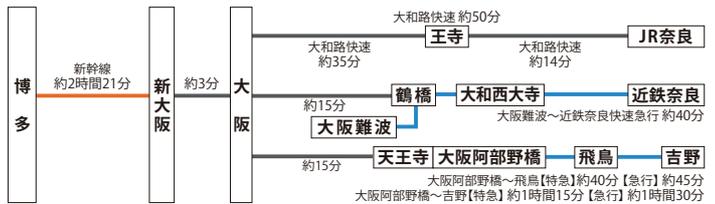
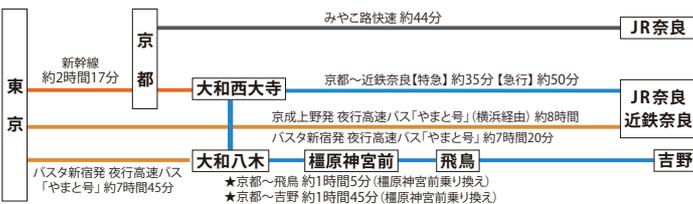
奈良交通総合予約センター ☎0742-22-5110

奈良交通高速バス

検索 (8:30~19:00 年中無休)

※上記以外の停留所、時間、運賃は奈良交通総合予約センターへお問い合わせください。 ※掲載されている情報は、2019年12月1日現在の情報です。内容が変更される場合がございますので、お出かけの際にはご確認ください。

主要駅から奈良へのアクセス所要時分

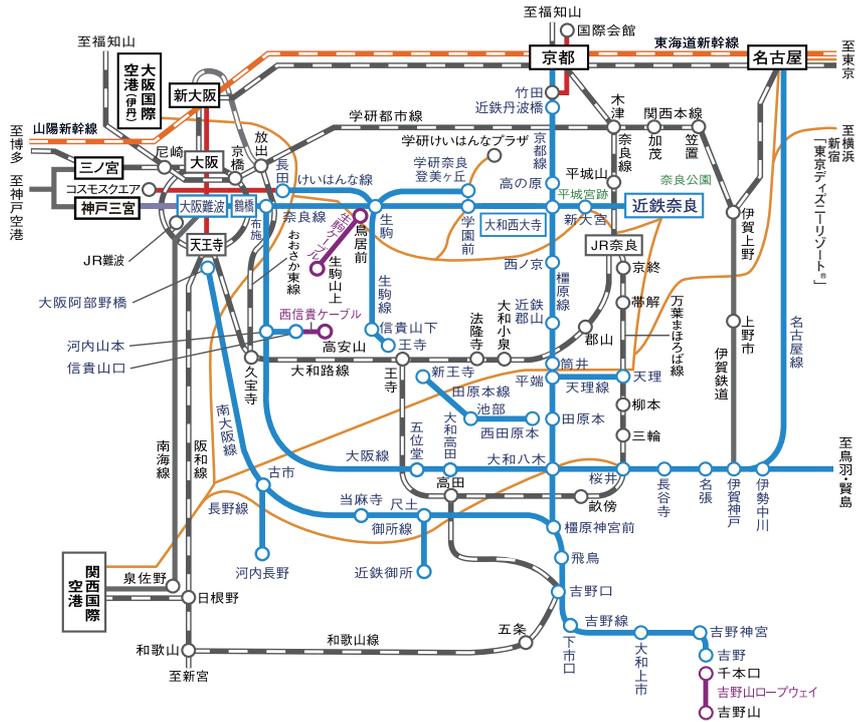




国宝 薬師寺東塔 大修理落慶
 「落慶慶賛法要」5月1日(金)～10日(日)
 「東塔内陣 特別公開」5月1日(金)～2021年1月17日(日)

奈良アクセスガイド

- 新幹線
- 近鉄線
- その他私鉄線
- 奈良交通高速・リムジンバス
- ロープウェイ・ケーブル
- JR線
- 阪神線
- その他地下鉄線



JR西日本

おかげさまで
間もなく
1周年!

直結!

おおさか東線

奈良に

近鉄

奈良世界遺産フリーきっぷ

- 近鉄電車往復乗車券とフリー区内の近鉄電車・奈良交通バスが自由に乗降できるきっぷを割引セット
 - お求め 近鉄主要駅(特急券発売駅の窓口)および近畿日本ツーリスト・JTB・日本旅行各グループ、農協観光の主要支店・営業所
- ※発売額には特急料金は含まれておりません。近鉄特急をご利用の場合は、別途特急料が必要です。
 ※ご乗車日をご指定のうえ、お買い求めください。ご乗車日の1ヶ月前からご購入いただけます。

奈良・斑鳩・吉野コース

古都奈良の文化財、法隆寺地域の仏教建造物、紀伊山地の霊場と参詣道を楽しむコースです。
 有効期間 乗車開始日から3日間(お帰りの駅で下車されるまで有効)

◎主な駅からの発売額

発駅	大人	子ども
大阪難波	3,050円	1,530円
近鉄日本橋		
大阪上本町		
鶴橋		
大阪阿部野橋	5,060円	2,530円
京都		
近鉄名古屋		

※大阪難波、近鉄日本橋、大阪上本町、鶴橋、京都、大阪阿部野橋(奈良・斑鳩・吉野コースのみ)の各駅間は、ゆきの発駅とかえりの着駅が異なってもご利用いただけます。(京都～フリー区間～大阪難波でも利用可)
 ※記載の駅以外にも発売設定がございます。

奈良・斑鳩(1日・2日)コース

古都奈良の文化財、法隆寺地域の仏教建造物を楽しむコースです。
 有効期間 1日コース 乗車当日限り
 2日コース 乗車開始日から2日間(お帰りの駅で下車されるまで有効)

◎主な駅からの発売額

発駅	1日コース		2日コース	
	大人	子ども	大人	子ども
大阪難波	1,530円	770円	2,030円	1,020円
近鉄日本橋				
大阪上本町				
鶴橋				
京都	-	-	4,610円	2,310円
近鉄名古屋				

わたしは、奈良派。

奈良の旬なおでかけ情報をお届けします。



公式Instagram
@watashiha_naraha_official



公式webサイト



運賃・列車時刻・催し物などのお問い合わせを承ります。

近鉄電車テレフォンセンター (050) 3536-3957 (8:00~21:00) 年中無休

近鉄ホームページ

近鉄 きっぷ情報

検索

